

追跡! 1年前のあの質問 となったあの答弁

定例会での一般質問が、1年後どのように反映されたかを追跡!
今回は、昨年12月定例会の中から選んでみた。

質問

総合防災訓練内容の見直しと工夫を

常日頃から頻りに避難訓練を繰り返していた町はほとんど死者を出さなかった事実がある。総合防災訓練にはもっと多数参加を。中学生や高校大学生にも呼びかけを

答弁

内容の充実に努める

自主防災訓練に参加の呼びかけを行う。若い世代に特定した呼びかけは行っていない。防災訓練の内容の充実に努める

どうなった

新規活動を追加した

25年度、避難所設置活動を新規追加し、災害用仮設トイレの設置方法等の操作訓練を行った。また、高校生42人が参加し、給食活動等を体験した。広報に防災特集を掲載し、参加を呼びかけた



質問

ストーマ装具に配慮を

「ストーマ装具 小牧市が保管 県下初」との新聞報道。良いことはすぐ取り入れよ。障害者の視点に立って町長の見解を求める

答弁

保管場所の提供は意向調査する

装具保管場所の提供は、対象者全員に意向調査を行い検討する

どうなった

意向調査を行った

25年8月末までに町で手続きをとられている方全員に意向調査を行った



質問

健康を守り医療費の削減を

健診未受診者への積極的勧奨をし、住民の健康づくりに取り組むべき。うつ病、自殺予防対策はどうなっているか

答弁

未受診者へ呼びかけを

健診未受診者への呼びかけは電話以外の方法について検討する。うつ病、自殺予防対策は住民対象にゲートキーパー養成講座の開設を検討している

どうなった

広報や集会時に呼びかけを行った

健診未受診者へ広報や町集会時に呼びかけ、昨年、健診をうけた方には電話での呼びかけを行った。ゲートキーパー養成講座は職員向けに2回行った

